

# 労務問題解決実例

私共は、数多くの労務問題の解決に取り組み、また予防に力を入れてきました。今回のセミナーでは、弊所のお客様で実際にあった労務問題をどのように解決したかの実例をお話しします。労務問題は起こってしまうと、経営者様や対応を任された部長様の心労は計り知れません。そのためにも他社の事例から、御社が今何をすべきなのかを学んで、予防策を講じることが大切です。御社にきっと役立つヒントを持って帰っていただける内容です。ご期待ください！

※解決実例の内容は個人情報保護の重要性を認識し、かつ社会保険労務士法第21条「秘密を守る義務」を遵守した上で  
の話とさせていただきます。

セミナー当日詳しくお話しします！



## ■労働問題解決実例 7連発

1

会社が適切な労務管理を怠っていたので、自分は病気になって退職した。治療費と経済的、精神的損害の補償を会社に求めるという「あっせん開始」の通知書が届いたとき会社はどう対応したか？

2

協調性欠如で上司や周囲の社員を壊してしまう。問題社員への対応方法とは？

3

退職した従業員が、未払残業代230万円を弁護士を通じて請求してきたときの対応方法は？

4

腰痛を訴え、仕事があまりできない社員に円満退職してもらった方法（休職発令から円満解決へ）とは？

5

何人もの社員がパワハラ部長に退職させられた。その部長が自ら退職の道を選んだ理由は？

6

1人でも加入できる労働組合(ユニオン)から組合結成通知書と団体交渉申込書が届いたら？

7

他の従業員を扇動し、会社を批判し、職場風土を乱していた問題社員が、何故5ヶ月で自主退職をしたのか？